

フリースペースかめっこ

令和8年9月18日発行
特定非営利活動法人亀っ子サポート
事務所
〒519-0103 亀山市川合町766番地7
☎:0595-86-6186
e-mail:kamekko@zc.ztv.ne.jp
文責 煤谷 英一

ボランティアスタッフを募集しています

「フリースペースかめっこ」は、亀山市教育委員会の委託事業（子ども居場所事業）を、特定非営利活動法人亀っ子サポートが受託して開所した、6年目の子どもの学校以外での居場所です。

活動場所は、亀山市川合町766-7にあり、名称は「フリースペースかめっこ」です。

勤務時間は、9:15～15:00の6時間程ですが、2時間・3時間の勤務など御相談に応じます。また子どもの体験活動や屋外活動などの場合は、活動中だけの勤務も可能です。

勤務内容は、基本的には子どもの見守りです。また時間外での学習支援の申し入れがある場合は、別途に支援をお願いしています。

報酬は、時間給で月ごとに支払いをしています。

子どもを支援することから、教員免許をお持ちの方や子どもの見守りに興味のある方の登録を歓迎します。よろしくお願ひします。

特定非営利活動法人亀っ子サポート

「フリースペースかめっこ」スタッフ募集

～一緒に居場所をつくってみませんか～

何らかの理由で学校に行くことができなかったり、学校生活にしんどさを感じている子どもたちのために、亀山市教育委員会と協働して学校以外での居場所活動をしています。

「フリースペースかめっこ」では、

- ①学校以外の場所がほしい
- ②居場所として楽しく過ごしてほしい
- ③一人でも笑顔になってほしい

という思いで、子どもの自らの学びを大切にしながら、人格を尊重し、子どもの心に寄り添っていくことを基本に活動します。そのため、様々な体験学習を通して自らの力を知るとともに、自学自習を進めていきます。

子どもにとって、身近で頼みやすいスタッフたちの寄り添いは、生きる力を培うための最良の糧となると言えます。是非ご参加をお願いします。

活動場所
〒519-0103 亀山市川合町766番地7

活動内容
遊びや学びのづくり、スポーツ、学び等の指導や補助をしていただきます。
(例)
A: 教科学習・活動の支援
B: 教科外活動の支援(体験、伝統芸能・文化など)
C: フリータイムの支援
D: 児童への生活学習の助成・学習支援など
E: 児童とのふれあいの団遊、将棋、音楽、体験、さまざまな相談など

申込方法
所定の申込書に必要事項を記入して、写真2枚(縦4cm×横3cm)を添えて、直接事務局へ提出して下さい。当日電話で聞き取りを行いますので、必ず電話番号をご記入下さい。

問合せ先
特定非営利活動法人亀っ子サポート事務局
〒519-0106 亀山市みどり町65番地2
☎0595-82-7234 ☎090-9194-7366

問合せ先

フリースペースかめっこ

TEL 0595-86-6186

特定非営利活動法人亀っ子サポート

「フリースペースかめっこ」に通所しませんか

～学校以外に居場所を～

何らかの理由で学校に行くことができなかったり、学校生活にしんどさを感じている子どもたちのために、亀山市教育委員会と協働して学校以外での居場所活動をしています。

「フリースペースかめっこ」では、

- ①学校以外の場所がほしい
- ②居場所として楽しく過ごしてほしい
- ③一人でも笑顔になってほしい

という思いで、子どもの自らの学びを大切にしながら、人格を尊重し、子どもの心に寄り添っていくことを基本に活動します。そのため、様々な体験学習を通して自らの力を知るとともに、自学自習を進めていきます。是非ご利用をお願いします。

活動場所
「フリースペースかめっこ」
〒519-0103 亀山市川合町766番地7
☎0595-86-6186
E-mail:kamekko@zc.ztv.ne.jp

活動内容

時間	内容
9:15	受付・入室
11:00	学習・活動の時間
12:00	お昼
13:00	学習・活動の時間
15:00	退室(フリータイムや自由活動で残る場合あり)

学校もしくは、下記の問合せ先へお願いします。

亀山市教育委員会学校教育課 ☎0595-84-5077
特定非営利活動法人亀っ子サポート事務局 ☎0595-86-6186

「フリースペースかめっこ」に通所しませんか

特定非営利活動法人亀っ子サポート

活動目標

子ども自らの学びを大切にしながら、子どもの心に寄り添い、人格を尊重していくことを基本に活動します。

様々な理由で、学校を「居場所」にできない子どもたちにとって、「フリースペース」という「居場所」は、単に学校に行くためのスキルを身につける場所ではありません。

家庭のような、ぬくもりの中に自主的な決まりのある生活の場と考え、子どもがゆっくりと立ち直るのを待ち、自分を見つめ豊かな育ちを実現するのを支援していくことを大切にします。

○安心して過ごせる居場所とするため、ゆっくり過ごす「畳の部屋」、活動的に取り組む「椅子の部屋」を用意しています。

○やりたくないことは、求めません。

○自分でやりたいことを見つけることを求めます。

○自分でやりたいことを続けてやることを求めます。

○他の人とやりたいことが重なった場合は、話し合いをするを求めます。

是非ご相談を